

高松市「森林保全活動支援講習」開催

高松市在住の満18歳以上の方で、森林保全活動に興味がある初心者を対象に「森林保全活動支援講習」を令和4年8月と9月に開催し、森林に関する基礎知識を学び、全日程修了された方には「刈払機取扱作業従事者安全教育」及び「伐木等(チェーンソー)作業従事者特別教育」の修了証が林業・木材製造業労働災害防止協会より交付されました。

8月25日(火)～8月31日(火)の1回目5日間コースには7名、9月20日(火)～9月27日(火)の2回目5日間コースには6名の方が修了されました。



自衛隊「香川地区任期制合同企業説明会」に参加

令和4年度自衛隊退職予定自衛官を対象とした「香川地区合同企業説明会」が令和4年9月15日(木)にオークラホテル丸亀に於いて開催され当センターも参加しました。この説明会は陸・海・空自衛隊に勤務する任期制自衛官で、退職後に香川県内での再就職を希望している隊員と退職自衛官の雇用を希望する多数の企業が集い、個別面談方式により求人・求職のための説明及び質疑応答等を直接行える就活イベントです。当センターのブースにも、林業を就職先の一つに考えているという自衛官が来られ、熱心に相談を受けられました。



「緑の雇用」新規就業者育成推進事業

現場技能者キャリアアップ対策

「緑の雇用」新規就業者育成推進事業・現場技能者キャリアアップ対策は、人工林資源を有効活用し、国産材の安定供給に必要な間伐や道づくり等を効率的に行える現場技能者を段階的かつ体系的に育成するもので、今年度県内の4事業者から、FW1年目研修に2名、FW2年目研修に5名、FW3年目研修に4名が研修を終えました。当センターは集合研修業務、監督・検査業務を担当しています。



「森林の仕事ガイダンス」に参加

「森林の仕事ガイダンス」は新たな林業の担い手の確保と育成を目的に開催されるもので、令和4年10月8日(土)大阪、10月22日(土)東京において開催され、当センター職員と森林組合連合会の職員が参加し、香川県での林業の仕事や就労について相談を受けました。

大阪会場(OMMホール)では会場全体で400名の相談者が訪れ、香川県ブースには3名、東京会場(東京国際フォーラム)では会場全体で1,164名の相談者が訪れ、香川県ブースには10名が、香川県での林業の仕事や就労移住対策について多くの相談を受けました。

昨年度に続き今年度も、新型コロナウイルスの感染防止対策のため、事前予約制による人数制限が設けられ、受付前の手指の消毒や検温、相談ブースではアクリルパネルを間に設置し、1回の相談毎に消毒・清掃を行うなど徹底した対策を行った上での開催でした。



「香川県若手就労現場技能者等育成研修」開催

令和4年10月13日（木）、香川県森林センターにおいて、資質の高い森林整備の担い手の育成確保を推進するため、森林整備の担い手である森林組合等の作業班員のうち、就労5年未満の現場技能者等の技術及び技能を育成する研修を開催しました。

午前の研修では、四国森林管理局森林技術支援センター所長渡辺氏による「国有林のドローンを活用した取り組みについて」、「ドローンの操作方法指導」を座学で受け、その後香川森林管理事務所山崎総括、村尾係員にもご協力頂き「屋外でのドローン操作の実技」を行い、午後からは林災防香川県支部安全技能師範陶山氏による「労働安全について」、また香川県森林センター副主幹横山氏による「採種園等見学及び赤松等種子生産について」の研修を行いました。

県内の森林組合等から総勢7名が参加し、熱心に受講しました。



「四国四県合同森林の仕事エリアガイダンス」開催

令和4年12月3日（土）にイオンモール綾川において、四国初となる四県（香川県、徳島県、高知県、愛媛県）の労働センター共催による林業就業相談会を開催しました。

初開催ということと、コロナの影響で相談者数も心配されましたが、延べ相談者数約100名の方が来場され、中には実際に現場で就業している方と熱心に相談される方や、各県参加事業体からそれぞれの特徴などを情報収集されている方がいました。

すぐに就業に繋がるかは不明ですが、林業の仕事を知っていただく良い機会となりました。



林業を営む事業主のみなさまへ



事業主が従事者の働いた日数分に応じて掛金を納める

従事者が林業界を退職したときに掛金を通算して退職金を支払う

独立行政法人 勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 ニッセイ池袋ビル TEL.03-6731-2889 FAX.03-6731-2890

<https://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp>

